



ひびき

◆豊かなかわりを
求めて
自分の可能性を拓く
子ども

6月の全校朝会(リモート)より～元気、勇気ができることば～

校長 渡邊 芳久

6月1日に定例の全校朝会を行いました。その日は、自宅待機を要請されていた子どもたちの多くが久しぶりに登校を再開した日となりました。

そこで、全校朝会では、まず、子どもたちに「差別やうわさ話の禁止」の話をしました。

次に、今後の主な行事について伝えました。保護者の皆様には、既にお便りや当校ホームページでお伝えしたとおりの内容です。修学旅行を控えている6年生の教室からは、安堵の声が聞こえてきました。

そして、こんなときだからこそ、子どもたちに元気と勇気を出してほしいと願い、リモート画面を使って、以下の7つの言葉を紹介しました。

一歩目(いっぽめ)がないと、
二歩目(にほめ)もないと
おもいます。

人生(じんせい)とは
骨折(こっせつ)である。
折(お)れた所(ところ)が
強(つよ)くなる

人生(じんせい)これ
一方通行(いっぽうつうこう)。
どうか、ただ前(まえ)だけを

勉強(べんきょう)するから、
何(なに)をしたいかわかる。
勉強(べんきょう)しないから、
何(なに)をしたいか
わからない。

勝(か)ち負(ま)けなんか、
ちっぽけなこと。大事(だいじ)
なことは、本気(ほんき)
だったかどうかだ！

100点(てん)は無理(むり)
かもしれん。
でもMAX(まっくす)なら
出(だ)せるやろ

人生(じんせい)にリセット
ボタンはないけれど、
スタートボタンは
何回(なんかい)押(お)しても
いいんじゃないかな

これらの言葉は、テレビなどにもよく登場する有名人のものです。この言葉を提示する前に、7人の有名人の顔写真を子どもたちに見せたところ、ほぼ全員の名前が出てきましたから、かなりの知名度だと思います。

皆様、この7つの言葉。一体、誰の言葉だと思いますか？

正解は、お子さんに聞いてみてください。いくつかは覚えているのではないかなと思います。

失敗しても失敗しても、何度失敗したとしても・・・そのたびに立ち上がり、自分の全力を出して前に進んでいこうとする・・・そんな意味の言葉を集めてみました。

低学年には難しかったかもしれませんが、子どもたち、そして多くの職員の心に、どれか一つでも響いてくれたら・・・と願っています。

新型コロナウイルス禍は今後もしばらくは続きそうですから、これからも様々な困難が、子どもたちを、私たちを、待ち受けていることと思います。しかし、どんなときでも、みんなが元気と勇気を出し合って、前向きに歩んで行きたいものです。